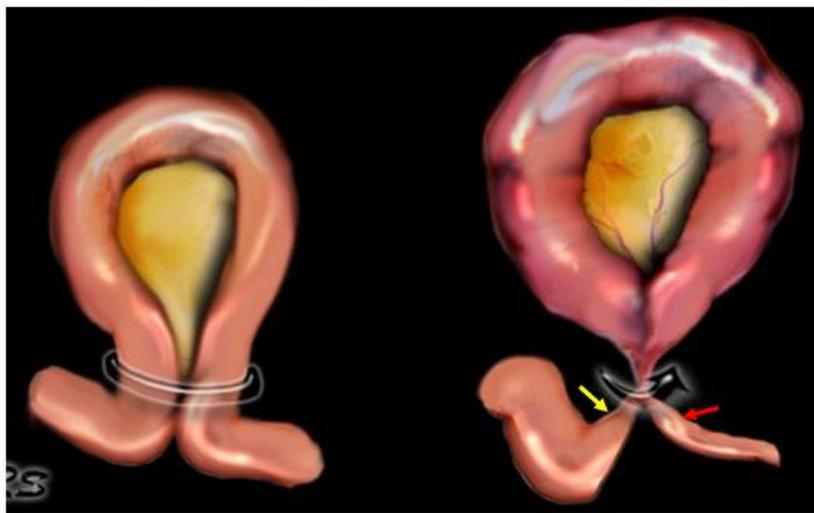


絞扼イレウスのポイント

Closed Loop Obstruction : 2か所のbeak sign

1つのbeak : 口側では拡張腸管から拡張腸管

1つのbeak : 肛門側では拡張腸管から収縮腸管へ



70代 女性 絞扼性イレウス

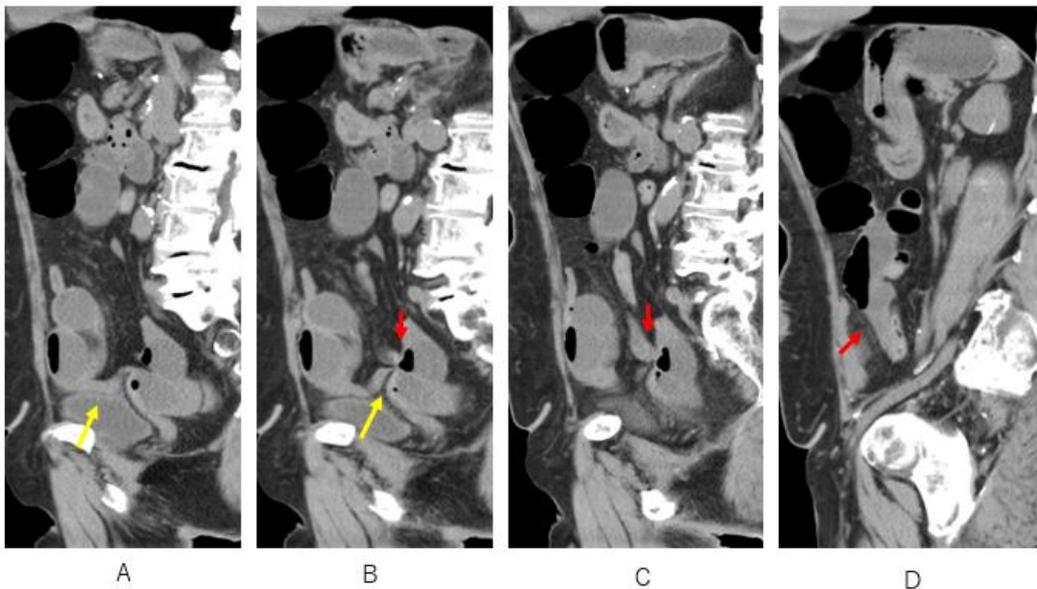
- 8月26日 単純CT
- 8月27日 造影CT
- AxialとCoronal imageでDouble beak sign描出されず。替わりにDouble knot sign描出。
- Sagittal imageでDouble beak sign
- 腸間膜浮腫収束部にDouble beak sign、Double knot signが描出。

絞扼イレウスのポイント

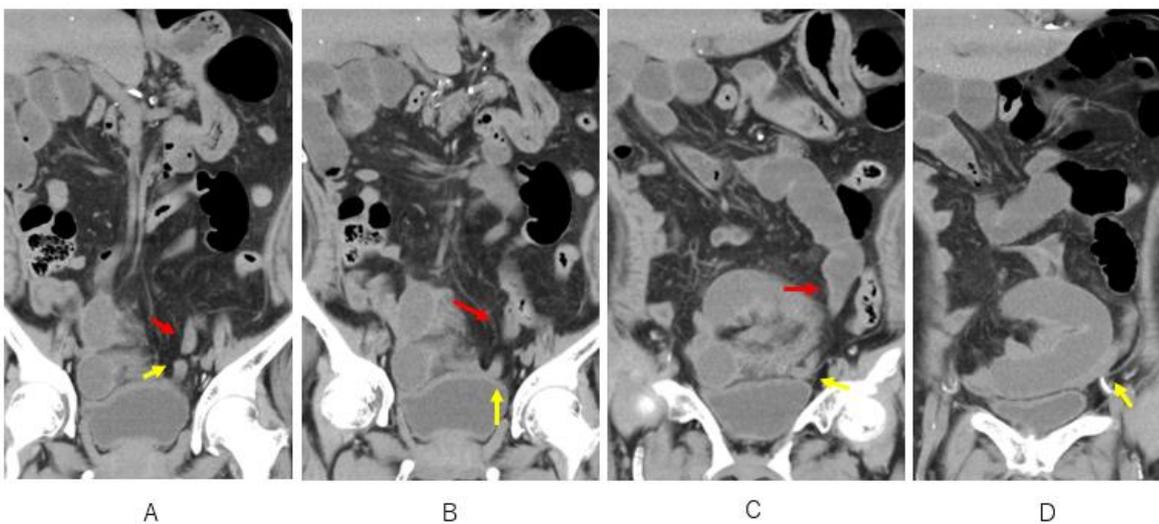
Case 301 同様の症例

- Double beak sign : Axial image, Coronal image,不明瞭な場合
- Mesenteric edema . . . 腸間膜浮腫
- Double dot sign . . . 2つの結び目

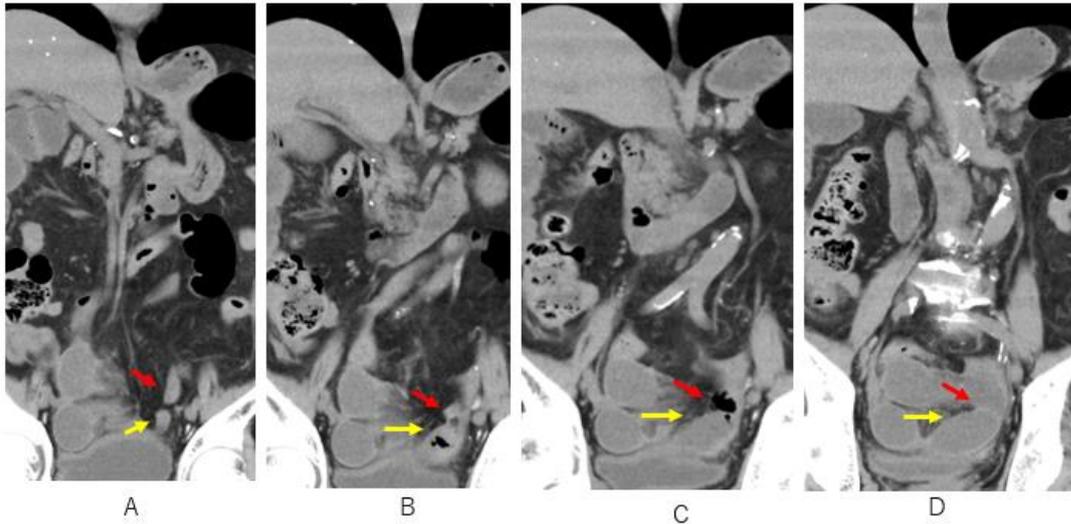
発見しにくい時はSmall bowel feces sign, Mesenteric edema, 大腸の位置関係を確認してから探す。



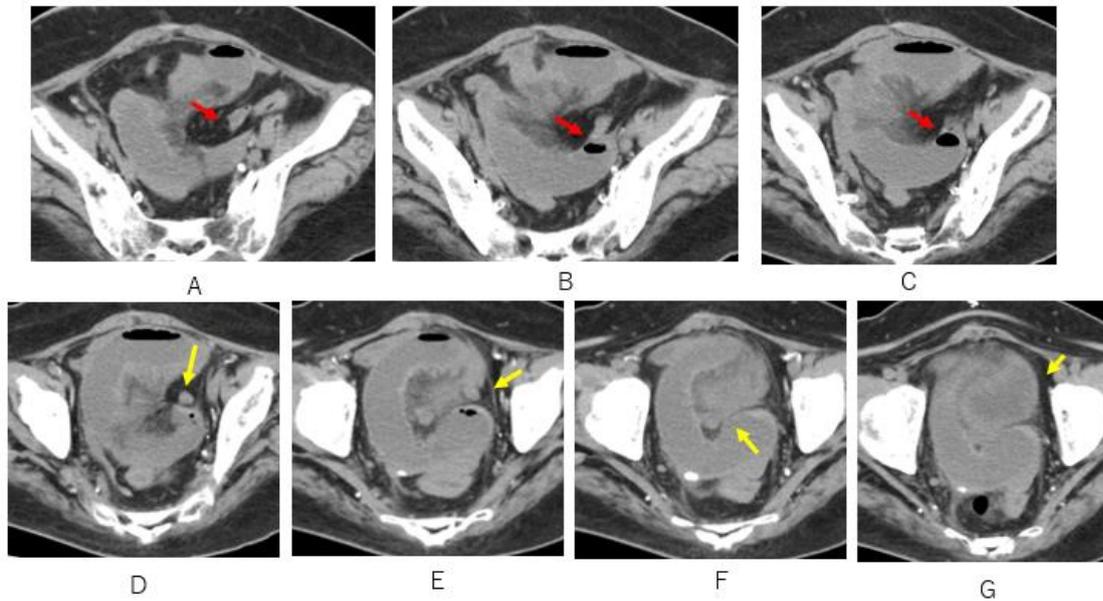
二つのbeak signがみられる。赤矢印は口側拡張腸管から閉塞性の拡張腸管、黄色矢印は閉塞性の拡張腸管から肛門側の収縮腸管の移行部を示します。



冠状断ではbeak signの描出は明らかでないが二つの結び目が認められる。赤矢印は口側拡張～閉塞腸管移行部の結び目、黄矢印は閉塞移行部から肛門側腸管の結び目を示す。腸間膜浮腫が二つの結び目方向に向かっている。



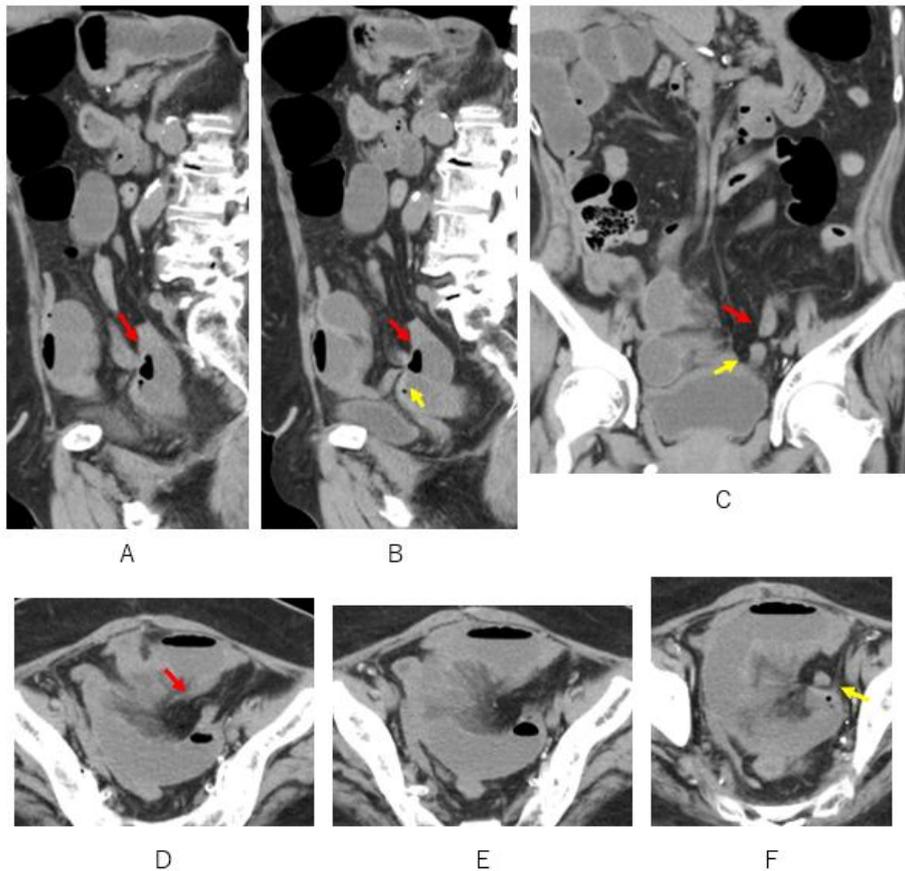
冠状断ではbeak signの描出は明らかでないが二つの結び目が認められる。即ちdouble knot signがみられます。赤矢印は口側拡張～閉塞腸管移行部の結び目、黄矢印は閉塞移行部から肛門側腸管の結び目を示す。腸間膜浮腫が二つの結び目方向に向かっている。



軸位断では double beak sign、 double knot sign共に指摘しがたい。冠状断、矢状断の情報をもとに赤結び目は口側腸管から閉塞腸管移行部、黄色矢印は拡張腸管から肛門側収縮移行部と同定することができた。

8月27日

• 造影CT



翌日、矢状断でdouble beak sign 冠状断でdouble knot sign
が描出されている。軸位断では、両サインを同定できず。
腸間膜浮腫がdouble knot sign に向かって認められる。

絞扼イレウスのポイント

- Double beak sign : 二つの嘴
- Mesenteric edema : 腸間膜浮腫
- Double knot sign : 2つの結び目
- 本例ではAxial imageでDouble beak signが不明
Sagittal imageでDouble beak signが描出

Sagittal image 或いは Coronal image で腸間膜浮腫の収束部に Double knot sign を探す。

絞扼イレウスのポイント

- Double beak sign . . . 3次元のどれかにしか見えない
- Mesenteric edema . . . 収束部に閉塞移行部のある可能性
- Double dots sign . . . (結び目)3次元のどれかにしか見えない
収縮腸管と誤認。拡張腸管に近接

発見しにくい時はSmall bowel feces sign, Mesenteric edema,
大腸の位置関係を確認してから探す。

English page

2025.1.17